

植樹祭の苗木が力強く育っています

植樹祭から2ヶ月余りが過ぎましたが、みなさまお元気でお過ごしでしょうか。

「時ノ寿の森」は、梅雨入りを間近に控えて一年で最も生命力が旺盛な季節を迎えています。

そんな森を散策していると、心身が浄化されて元気が湧いてきます。先日、植樹祭の苗木を見て回ったら、95%以上が根を大地に下ろし、力強く新芽を伸ばしていました。シラカシ・タブノキ・イロハモミジ・ヤマザクラなど24種類の広葉樹が育った10年後の多様な混交林が楽しみです。



「時ノ寿の森」は日本在来植物図鑑

「時ノ寿の森」には、日本の森を代表する植物が、たくさん自生しています。間伐した人工林の中は、光が差し込み植物も輝いていました。「ハナイカダ」「クサキ」「ムラサキシキブ」「マタタビ」「コアジサイ」「クジャクシダ」「ユキノシタ」「セキショウ」等々数えきれません。

でも、これらの植物は「時ノ寿の森」だからこそ自生でき、そして美しく輝いているのです。山野草は、家に持ち帰らないようにお願いします。今度、講師を招いて「時ノ寿の森植物観察会」を計画したいと思いますので、ぜひ楽しみにしててください。



「つながる森プロジェクト」に採択される！

国土の荒廃を防ぐためには、全国に放置されている人工林の間伐を推進することが重要ですが、ようやく林野庁も乗り出しました。毎日新聞社と国土緑化推進機構は連携し、今年から「つながる森づくりプロジェクト」間伐キャンペーンをスタートさせました。そして、このたび「時ノ寿の森クラブ」の森林再生の活動が、このプロジェクトに採択されました。

このプロジェクトは、二酸化炭素削減など地球環境保全に向けた時代の要請を背景にして、①環境配慮型の林業の担い手育成 ②持続可能な間伐実施 ③森林の公益的機能への国民的理解を目的としています。「時ノ寿の森クラブ」では、日本の狭い国土を利用して、森林とともに栄えてきた山村文化（知恵・技術）を今の世の中に蘇らせることをめざしています。具体的には、①木炭・竹炭 ②伝統的構法木造建築 ③バイオマス燃料などを社会に普及していきたいと思います。

厳しい社会経済の中で、簡単に普及するとは思いませんが、こんな時代だからこそ本気に「森林再生」の重要性を訴えていけば、一人二人と分かってくれる人が広がっていくと信じています。毎日新聞により、「時ノ寿の森クラブ」の活動が公表・周知されることで、国民運動的な広がり期待されています。毎日新聞では、このプロジェクトの活動を原則的に毎週火曜日に「水と緑の地球環境」というコーナーで掲載します。初回は、先日6月2日付朝刊に掲載されました。（同封の新聞記事をご覧ください。）

購読中の新聞を変更してもかまわないという方は、この機会にぜひ毎日新聞に切り替えていただくと嬉しいです。変更いただける方は、時ノ寿の森クラブ事務局までご一報ください。

<平成 21 年度「つながる森づくりプロジェクト」の主な事業>

魅力いっぱいの楽しい行事がたくさんあります。多くのクラブ員の参加をお待ちしています。詳しい内容は、その都度通信やホームページでお知らせします。なお、日程・内容等を変更する場合がありますが、ご了承ください。

つながる森づくりプロジェクト年間行事		* 都合で日程・内容変更有り	
	事業・作業名称	実施スケジュール[場所]	内容
6/14 (日)	炭焼き作業(第4回)	午前9時～午後3時 [森の駅「時ノ寿」近く]	広葉樹と間伐スギ材を焼く。窯から木炭150kgを出し、次の原木を詰めて焼く。
6/21 (日)	炭焼き作業(第5回)	午前9時～午後3時 [森の駅「時ノ寿」近く]	広葉樹と間伐スギ材を焼く。窯から木炭150kgを出し、次の原木を詰めて焼く。
8/8 (土) 8/9 (日)	(仮称) 親子間伐・間伐体験教室	午前10時～翌午後1時 [森の駅「時ノ寿」]	昼間:親子で下草刈り、作業道づくり、谷川遊び、バードウォッチング 夜間:暗闇散策、星座観察
8/23 (日)	先進林業視察研修会	午前10時～午後2時 [三重県速見林業]	豊富な樹種が育つ多様な森を見学。林業家速見亨氏から森づくりの講話。
9/19 (土) 9/20 (日)	間伐材紙原料(チップ) 試作会	午前9時～午後4時 [森の駅「時ノ寿」]	スギ・ヒノキ間伐材を市内業者の協力を得てチップ化する。チップを製紙会社に搬送し、間伐紙を試作する。

10/31 (土) 11/1 (日)	100%地元材 モデルハウス見学会	毎日午前10時～午後3時 [森の駅「時ノ寿」]	日本の伝統的構法のすべてが見れる。 建築家、工務店、一般市民を時ノ寿の森 に招き、用材となる森林とモデルハウスの 両方を見てもらう。
11/23 (祝)	掛川市農業祭で 間伐材「木炭」普及	午前10時～午後3時 [掛川市生涯学習センター]	掛川市内の農産物即売会で「時ノ寿の 森」間伐材木炭を販売する。
11/29 (日)	間伐作業路築造講習会	午前10時～午後3時 [森の駅「時ノ寿」]	急傾斜地の森林経営の効率性を高める ために、作業路築造の知識を専門家から 教授してもらう。
12/19 (土) 12/20 (日)	年の瀬炭焼き 見学即売会	午前9時～午後3時 [森の駅「時ノ寿」近く]	広葉樹と間伐スギ材を焼く。炭焼き作業 を市民に見学してもらい、新年の住宅オ ブジェ用に木炭を現地で即売する。
1/17 (日)	森の番人(GPS)講習会	午前10時～午後3時 [時ノ寿の森]	GPS の活用法と測量の仕方など講習。 30人参加予定
1/24 (日)	炭焼き作業(第7回)	午前9時～午後3時 [森の駅「時ノ寿」近く]	広葉樹と間伐スギ材を焼く。窯から木炭 150kgを出し、次の原木を詰めて焼く。
2/14 (日)	「時ノ寿の森」ナショナル トラストシンポジウム	午後1時30分～午後4時 [森の駅「時ノ寿」]	「時ノ寿の森」をナショナルトラスト運動的 に社会財として守っていくため、社会の 理解者を集める。「知床 100 m ² 運動」を起 こした元斜里町長を招いて夢と希望を語り 合う。
3/21 (日)	「時ノ寿の森」 第2回植樹祭	午前10時～午後3時 [時ノ寿の森]	スギ・ヒノキの人工林を多様な森にする ため、間伐の跡に広葉樹を 3000 本植樹 する。

炭焼きで「森林ルネサンス」

時ノ寿の森クラブでは、かつて山村の生業であった炭焼きに注目しています。当時、炭は燃料としての効用が中心でしたが、今日、炭を燃料として利用するのはバーベキューの時くらいのもので。これからは、炭は燃料としてではなく、湿度や臭いなどを吸い取る機能を生かし、自然素材の吸湿材・消臭材として社会に普及したいと思います。

二酸化炭素排出削減の取り組み、化学物質過敏症の問題などがクローズアップされている今日、もしかしたら「炭焼き」が地球を救うかもしれません。

こんな夢と希望のある活動ができるのも、クラブ会員の中に炭焼き職人がいてくれるお陰です。この地方でも、炭焼き職人といえる人はわずかとなってしまいました。クラブ会



員の松浦鉄治さん（通称「鉄っちゃん」）は、貴重な存在です。そんな鉄っちゃんを、このたび毎日新聞が大きく報じてくれました。（同封の新聞記事をご覧ください。）

炭焼きで山に活気を取り戻したい「時ノ寿の森クラブ」にとっては、このようにマスコミが炭焼き職人に光を当ててくれたことは、とてもうれしいことです。これから、時ノ寿の森クラブは、森林再生運動の一環として、炭焼きを本格的に進めていきたいと思えます。

6月～7月のクラブ活動予定

・・・クラブ員のみなさん、行事にふるってご参加ください！・・・

6/14	日	9:00～15:00 （雨天中止） <場所> 時ノ寿炭窯 <持ち物> ・ 軍手 ・ 作業服 ・ タオル ・ 弁当	第4回炭焼き 5/24に焼いた木炭を窯から出し、あらたな木を窯に詰め、次の木炭を焼きます。 9:00～12:00 炭焼き作業（真っ黒になりますが、心身は炭がリフレッシュしてくれて爽快です。） 12:00～13:00 昼食（午前中のみの方は休憩後終了） 13:00～16:00 植樹祭苗木下草刈り（夏草に覆われた苗木を気持ちよくしてやります。） 16:00～16:30 片付け・解散
6/20 21	土 日	1泊2日 <場所> 森の駅時ノ寿 時ノ寿炭窯	6/20 クラブ員懇談会（雨天決行） 梅雨に入り、寝苦しい季節になりました。日本の伝統的構法を採用した「森の駅」が、どんなに快適であるかを宿泊体験してみませんか。 そして、動き出した「つながる森づくりプロジェクト」間伐キャンペーンの活動について、具体的な打合せをします。 17:00 集合（集合時間は遅れてもかまいません。） 17:00～18:30 夕食準備 19:00～ 夕食・懇談会 就寝（雑魚寝） 参加費：概算2,000円（翌日朝・昼食を含む。） 持ち物：寝具（毛布・敷布団又はマット）、洗面具ほか 申込み：参加希望者はクラブ事務局まで電話又はメールで申込みください。 6/21 定例活動日（雨天中止） 6/14に焼いた木炭を窯から出し、あらたな木を窯に詰め、次の木炭を焼きます。 9:00～12:00 炭焼き作業（真っ黒になりますが、心身は炭がリフレッシュしてくれて爽快です。） 12:00～13:00 昼食（午前中のみの方は休憩後終了） 13:00～16:00 植樹祭苗木下草刈り（夏草に覆われた苗木を気持ちよくしてやります。） 16:00～16:30 片付け・解散 持ち物：軍手・作業服・タオル・弁当

7/5	日	8:00~15:00	<p>大沢林道奉仕作業（小雨でも行います。）</p> <p>皆さんが「時ノ寿の森」へ来られるとき通る林道です。第二東名北側から「大沢神社」までの沿線の草刈り及び落石除去作業を行います。地元住民が年1回行う道普請ですが、「時ノ寿の森クラブ」としても参加したいと思います。</p> <p>8:00 集合（森の駅へ集合して道具を持って現場に行きます。）</p> <p>10:00 終了（奉仕作業終了後、クラブ員は「時ノ寿炭窯」へ集合して6/21に焼いた木炭を出します。）</p> <p>12:00~13:00 昼食（午前中の方は終了。午後は都合の良い方のみ）</p> <p>13:00~16:00 植樹地及び森の駅構内の下草刈り</p> <p>持ち物：作業のできる服装、軍手、水筒、弁当、タオル</p>
7/19 20	日 月 (祝)	9:00~16:00 1泊2日	<p>夏季特別定例活動日（雨天でも行います）</p> <p>「時ノ寿の森クラブ」の夏のイベントとして位置づけ、多くのクラブ員の参加を得て、1泊2日で森林再生の活動を行います。昼間は炎天下で汗を流し、夜間はたき火を囲んでビールを飲みながら、森林再生の夢を語ります。</p> <p>7/19 9:00 集合（集合時間は遅れてもかまいません。三々五々活動に合流してください。）</p> <p>9:00~12:00 植樹地及び森の駅構内の下草刈り</p> <p>12:00~13:00 昼食</p> <p>13:00~17:00 植樹地及び森の駅構内の下草刈り</p> <p>17:00~18:30 夕食準備</p> <p>19:00~ 夕食懇談会（たき火サークルを囲んで） 就寝（雑魚寝）</p> <p>参加費：概算2,000円（翌日朝・昼食を含む。）</p> <p>持ち物：寝具（毛布・敷布団又はマット）、洗面具ほか</p> <p>申込み：参加希望者はクラブ事務局まで電話又はメールで申込みください。</p> <p>7/20 7:00 朝食</p> <p>8:00~12:00 森の駅構内整備（道具倉庫建設など）</p> <p>12:00~13:00 昼食（午前中の方は終了。）</p> <p>13:00~16:00 森の駅構内整備</p> <p>16:00~16:30 片付け・解散</p>

*上記以外の日でも、どうぞ「時ノ寿の森」へお越してください。

<編集後記>

「時ノ寿の森クラブ」は、心身を育む「ふるさとの森」の崩壊を憂い、森を所有する人々とともに森林を楽しみながら再生していきます。しかし、それには膨大なエネルギーが必要ですので、趣旨に賛同いただける多くの方のご参加が必要です。現場で汗を流す人だけでなく、間伐材の木炭を周囲に口コミで広めてくれる人まで様々な協力をしていただきたいと願っています。ぜひ、同封のクラブ案内チラシを周囲の方に配布してください。